

本会議において初の一問一答方式が試行されました！ 福祉トイレカー事業など原案どおり可決

～ 一般、特別、企業会計総額で1億6,769万7千円の補正予算を可決～
平成28年6月23日(木)～7月1日(金)

第6回市議会定例会は、6月23日(木)から7月1日(金)まで開かれ、議案14件、報告10件、要望意見書3件などの審議が行われました。

本会議開会前に、この度の熊本地震で犠牲になられた方に心からの黙祷が捧げられました。

一般質問では6会派18人の議員により、市長の政治姿勢、福祉・介護行政、中心市街地活性化、防災対策、観光振興、教育行政などの幅広い分野について活発な議論が行われ、一般質問では全議員が初の試行となる一問一答での質疑を行いました。

各常任委員会・特別委員会では、出光興産北海道製油所 重油直接脱硫装置および北海道電力 苫東厚真発電所2号機運炭装置コンベヤ建屋の火災概要、苫小牧市スポーツ推進計画、053(ゼロごみ)大作戦ステージ4(総括、苫小牧市立小中学校規模適正化地域プラン(Aブロック・Eブロック改定案)、市営住宅使用料の算定誤りによる経過報告について、空港経営改革、(株)苫東の経営概況について、熊本地震に係る本市の対応について、(仮称)苫小牧市民ホール建設基本構想の概要などに

ついて質疑が行われました。今定例会で審議された主な内容と結果は次のとおりです。

報告

平成27年度一般会計の継続事業として行われている沼ノ端クリーンセンター長寿命化基幹改良事業、和光中学校校舎大規模改修・耐震補強工事の継続費を28年度へ繰越。さらに全庁舎ネットワーク基盤整備事業をはじめ14件の繰越明許費と、下水道事業会計では下水道築造工事に要する経費が28年度へ繰越されることが報告されました。また、市営住宅の明渡しと滞納家賃の支払いを求める訴えの提起の専決処分についても報告されました。苫小牧市税条例等の一部を改正する報告では、国民健康保険税のうち、5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において金額の引き上げが報告され承認されました。このほか、市営住宅駐車場において、市有自動車接触し相手方車両を損傷した物損事故に伴う損害賠償額の決定の専決処分について報告されました。

議案

〔平成28年度補正予算等〕

一般会計では、苫小牧振興公社退職金支援補助金として3,000万円、指定寄附金を活用し総合体育館の柔道施設の整備を行うスポーツ施設整備費706万3千円、障がい者や車椅子使用者が野外活動時にトイレの不便解消



福祉トイレカー(イメージ図)

の為に福祉トイレカー事業費1,900万円、福祉ふれあいセンター指定管理費1,761万5千円、地域の要望に基づき、子育て支援と地域交流の拠点となる沼ノ端鉄北地区複合施設整備事業費5,787万円(うち繰越明許費5,032万9千円)苫小牧市不登校児童生徒支援事業費2,955万1千円、特別会計では、国民健康保険事業会計の制度改正に伴うコンピュータ等のシステム改修事業費745万2千円、下水道事業会計では、苫小牧下水道管理株式会社の出資金の返還金を収入として補

正されることが、それぞれ原案どおりに可決されました。

〔条例の一部改正〕

女性センターの名称を男女平等参画推進センターに改める等のため「苫小牧市民活動センター条例」テクノセンターの位置を変更するための「苫小牧市テクノセンター条例」、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正による教育長の任命に伴う「苫小牧市議会委員会条例」の一部改正について、原案どおり可決されました。

〔動産の取得〕

小中学校の校務用パソコン795台を1億209万9,169円で、また、救助工作車Ⅱ型



救助工作車(写真はイメージです)

機装及びシャシを計1億3,672万8千円で取得することについて原案どおり可決されました。

〔契約の締結〕

消防防災訓練センター新築主体工事3億4,468万2千円、豊川コミュニティセンター大規模改修主体工事3億1,957万2千